

## 現場実習～学習の成果を発揮編～

### I. 貢献・感謝

自身の行動が他者の役に立ったり、顧客や職員から感謝されたりしたことで、自己肯定感が高まった事例

学年	カテゴリー	職種	成果
2年生	やりがい	スーパー	品出した商品が売れたときには、嬉しさを感じた。
2年生	やりがい	洗車	自分が洗うことで車が綺麗になっていくことにやりがいを感じ、自分に向いている仕事だと思った。
2年生	やりがい	資源ごみ回収	この仕事はなくてはならない仕事だと実感し、やりがいを感じた。
2年生	やりがい	洗車	力を使う仕事や車の汚れを綺麗にしていくことにやりがいを感じ、自分に向いている仕事だと思った。
1年生	やりがい	スーパー	お客様を案内した時に「ありがとう」や「どうも」など感謝されて嬉しかったので、来年の実習も接客業の実習をしたい。
1年生	やりがい	清掃	丁寧に仕事をしたことで、人の役に立てたと実感することができた。また、失敗してもすぐに改善して、少しずつ作業スピードを上げることができた。
2年生	貢献	老人ホーム	室内清掃では、利用者の方に「ありがとう」と言われ、役に立てた事が実感でき嬉しかった。
3年生	貢献	清掃	営業中の清掃は、朝の清掃と同じくらいたくさんほこりが出て、スタッフさんも驚いていたので、綺麗にしてよかった。
3年生	貢献	スーパー	冷蔵ケースのごみ取りを初めてやった。たくさんごみが取れて綺麗になったのでよかった。
3年生	貢献	スーパー	疲れた表情を出さずに深呼吸で整えて作業をした。従業員さんに助かったと言われて嬉しかった。
1年生	貢献	清掃	丁寧に仕事をしたことで、人の役に立てたと実感することができた。



## Ⅱ 技能・作業効率・自発性

作業の正確性、習熟度、効率化、および体力の向上といったスキル面での成果。

学年	カテゴリー	職種	成果
3 年生	自発性	老人福祉	掃除するときに汚れている所を見つけて、きれいに清掃できた。また、自分から指示されていない所の掃除を見つけて率先して作業できた。
2 年生	自発性	スーパー	自分なりの作業の仕方を見つけ、前期の実習よりもかなり成長した実感のある 2 週間になった。
2 年生	技能	事務	ハンコ押しでは、ずれたり、かすれていたりしたこともあったが、段々とやっていくうちに、少しずつまっすぐ押せる日が多くなった。
1 年生	技能	食品加工	段々仕事に慣れてきて包丁の使い方がわかったことで、スムーズに切ることができるようになった。
1 年生	技能	清掃	確認をして修正しながら丁寧に一定の早さで作業することができた。
1 年生	技能	手作業	長時間集中して作業することができたので、今後の学校生活に生かしたい。
2 年生	技能	スーパー	担当者の方に教えてもらったり、回数を重ねたりしたことで、作業は速くなったと感じた。
2 年生	技能	スーパー	担当者さんの話をしっかり聞き、作業手順を覚え直すことができた。
2 年生	技能	事務	時計を見ながら遅れないように作業スピードを意識して、作業することができた。
3 年生	技能	接客	計量時のグラム数の幅やパック容器の閉め方のコツをつかみ、作業スピードを上げることができた。
3 年生	技能	スーパー	意欲的に自分から作業して、スピードを保ちながら作業ができた。これまでの品出しに加え、追加で指示された牛乳の品出しにも対応することができた。



### Ⅲ. 目標達成・学習応用

日々の学習内容や目標を実習に適用したり、実習中に課題を乗り越えて改善したりした事例。

学年	カテゴリー	職種	成果
2 年生	臨機応変	不明	今回の実習で臨機応変に仕事のできたので、この経験を生かし、来年の就職に繋げていきたい。
2 年生	指示理解	スーパー	職場の方の指示をすぐ理解し、作業することができた。
2 年生	指示理解	清掃	2週目は、休み時間等にメモを確認することで手順を覚えた。エスカレーターの清掃ではミスを減らし、効率良く作業することができた。
2 年生	指示理解	事務	毎日のスケジュールを理解し、一人で行くことができた。
3 年生	指示理解	スーパー	店長やチーフなどに教えられたことや注意されたことをメモし、その日の夜や次の日の朝に振り返ることで、同じ質問や失敗を繰り返さず作業をすることができた。
3 年生	指示理解	洗車	お客様やトラックが来てないときに、メモをすることができた。休憩中などに見返し、作業に生かした。
3 年生	指示理解	食品加工	指導員の方からの指示をしっかり聞き、分からない所は、聞きながらてきぱき行動できた。
1 年生	指示理解	宿泊施設	指示を受ける際は、必ず復唱して確認し必要なことをメモしすぐ行動に移せた。
1 年生	気持ちの切り替え	食品加工	シール貼りの作業で失敗してしまったときに、すぐに報告した。嫌な顔をせず、気持ちを切り替えて最後まで作業に取り組むことができた。
3 年生	気持ちの切り替え	スーパー	疲れているときでも表情に出さないように常に意識することができた。
3 年生	気持ちの切り替え	事務	注意されたときは、少し落ち込んでしまうこともあったが、すぐ深呼吸をして気持ちを切り替え、次の作業へ取り組むことができた。
3 年生	気持ちの切り替え	清掃	早寝早起きが定着したことで、休まずに体調を崩さず元気な状態で毎日作業を行うことができた。



#### Ⅳ. 行動・積極性・集中力

主体的に仕事を探す姿勢、積極的なコミュニケーション、および集中力を維持できた事例

学年	カテゴリー	職種	成果
3 年生	積極性	洗車	ノズルをはめたり、画面を拭いたりするなど、自分にできることを見つけ、積極的に行動することができた。
1 年生	集中	多数	決められた時間集中してできた。
1 年生	集中	食品加工	休憩のときにしっかりと休み、手を止めずに細かい作業にも集中し続けることができた。
2 年生	集中	リサイクル	作業中に独り言を言わず、最後まで集中して取り組むことができた。

#### Ⅴ 自己管理・健康

健康維持、規則正しい生活習慣、体力管理、忘れ物防止などに関する成果。

学年	カテゴリー	職種	成果
1 年生	健康	手作業	朝食を食べる習慣が身についたので、これからも続けていきたい。
1 年生	自己管理・健康	食品加工	2 週目は、腹痛を起こしたこともあったが、休まず通うことができた。
1 年生	自己管理・健康	手作業	帰宅後動画を見たり絵を描いたりしてストレス解消法を実践し、体調を整え2週間休まずに通うことができた。
1 年生	自己管理・健康	スーパー	栄養を考えて昼食を買ったり、睡眠時間を十分に確保したりすることができたので、2週間休まず働くことができた。
2 年生	自己管理・健康	事務	鍵を決まった場所に置き、なくすことなく管理できた。
2 年生	自己管理・健康	物流	しっかりと8時間睡眠を取ることができ、次の日に疲れを残さず仕事に取り組むことができた。
2 年生	自己管理・健康	スーパー	毎日時間通りに起床、就寝することができた。
3 年生	自己管理・健康	事務	21時半には就寝し、次の日に疲れが残らないようにすることができた。
3 年生	自己管理・健康	農業	車庫やハウスの中でのニンニクの作業はとても寒かったが、たくさん着込んで寒さ対策をし、体調をくずさず仕事をすることができた。
3 年生	自己管理・健康	スーパー	休日は、家でゆっくり過ごし疲れをしっかりと取ったので、3週間体調を崩さず実習に通うことができた。
3 年生	自己管理・健康	洗車	土曜日に出勤があった。平日と同じリズムで生活したおかげで、作業に支障が出ることなく、集中して取り組むことができた。

## VI. コミュニケーション・報連相

挨拶、質問、報告の正確性や、コミュニケーションの改善に関する成果。

学年	カテゴリー	職種	成果
2 年生	報連相	清掃	困ったときや分からなくなったときは、職場の人に相談をすることができた。 よく聞こえなかったときは、聞き返して確認をするようにした。
1 年生	報連相	製造	作業する場所は機械音が多い場所だったが、相手に聞こえる声で挨拶・返事・報告ができた。
3 年生	指示理解	事務	積極的に自分から質問や報告をすることができた。
2 年生	報連相	洗車	タイミングを見て自分から話しかけることができた。また場所と場面に応じた声の大きさを話すことができた。
3 年生	報連相	事務	周りの人の状況に合わせて、丁度よいタイミング、仕事のじゃまにならない声の大きさを考えて、挨拶、報告、返事、確認等を行うことができた。
3 年生	報連相	スーパー	売り場に入るとき、お客様、職場の方に大きな声で話すことができた。
3 年生	報連相	製造	質問などがあつたときは、状況を見ながら担当者以外の方にもすぐに聞くことができ、前期より効率良く作業することができた。
3 年生	報連相	製造	焦らず落ち着いて、伝わりやすいようにゆっくりはっきり話すことができた。

